

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：教育費 項：保健体育費 目：学校健康教育費

事業名 新 健康教育支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 体育健康課 学校保健係 電話番号：058-272-1111 (内 3592)

E-mail：c17769@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 **1,385 千円 (前年度予算額：0 千円)**

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,385	0	0	0	0	0	0	0	1,385
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・性に関する教育については、LGBTの正しい理解や性犯罪・性暴力対策等、新たな課題への対応が求められている。そこで、専門医等の協力を得ながら、健康教育を推進していく体制を整える必要がある。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響等、児童生徒をとりまく生活環境は大きく変化し、運動器疾患、メンタルヘルス等、地域や学校の健康課題はますます複雑化、深刻化していることから、地域や学校の健康課題解決に向けた取組を支援していく必要がある。

(2) 事業内容

- ・専門医等で構成する協議会を開催し、健康問題に関する児童生徒の実態や各地域、学校の取組状況を把握するとともに、課題を明らかにし、今後の健康教育の取組に生かす。
- ・地域や各学校の健康課題解決のために、大学教授や専門医等、地域の専門家を講師として派遣し、助言・支援・指導等を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・県 10 / 10
- ・県内全域への事業であるため、県負担が妥当

(4) 類似事業の有無

- ・ 無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	912	専門医等派遣にかかる講師謝金、協議会委員謝金
旅費	424	専門医等派遣にかかる講師旅費、協議会委員旅費 国主催の研究協議会、指導者研修会等の参加業務にかかる旅費
需用費	19	
役務費	10	郵便料
使用料・賃借料	20	会場借り上げ料
合計	1,385	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・ 第3次岐阜県教育ビジョン

基本方針3 未来を切り拓くための基礎となる力を育む教育の推進

目標17 健康教育・食育の推進

(2) 経緯

新型コロナウイルス感染症による生活環境の変化に伴う新たな健康課題など、児童生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていき、健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培う必要がある。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 学校や各地域の学校・家庭・地域の医療機関等で組織する「学校保健支援チーム」、市町村教育委員会が主催する研修会に対して、地域の専門家を派遣し、健康課題の解決に向けた取組を支援する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値	目 標	達成率
		回	回	(前々年度末時点)		
講師派遣回数	(H)	(H)	(H)	(H)	40回 (R4)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	回 (R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	新型コロナウイルス感染症による生活環境の変化に伴う新たな健康課題など、児童生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	各地区及び学校に計画的に事業を実施している。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培う必要がある。

(次年度の方向性)

健康課題等に解決に向けて計画的に事業実施が必要である。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	